

接続ガイド

2ドライブ搭載 外付ハードディスク
HDW-UTCシリーズ

本製品の出荷時設定

- ・ミラーリングモード [RAID 1]
- ・NTFS フォーマット

テレビにつなぎ録画利用する場合

接続する前にストライピングモード [RAID 0] に設定を変更してください。

録画用途の場合、出荷時設定のミラーリングモード [RAID 1]、マルチディスクモードは非対応です。

モードの変更方法は、本紙裏面の【本製品のモードを変更する場合】をご覧ください。

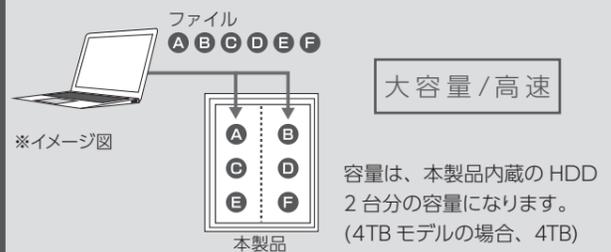
パソコンや対応LAN DISKで利用する場合

本製品は、2台のHDDを搭載しており、次の3種類のモードで使用することができます。

ストライピングモード [RAID 0]、マルチディスクモードで使う場合は、本紙裏面の【モードを変更する場合】をご覧ください。

ストライピングモード[RAID 0]

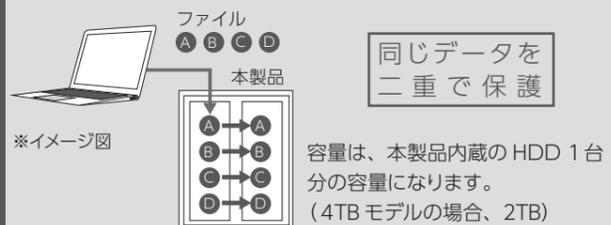
2台のHDDを1台として認識するため、大容量HDDとして使う場合に最適です。また、2台のHDDに分散して書き込むためアクセス速度が向上します。



※冗長性はなくなりますので、1台故障した場合にも、すべてのデータが破損します。

ミラーリングモード[RAID 1] (出荷時設定)

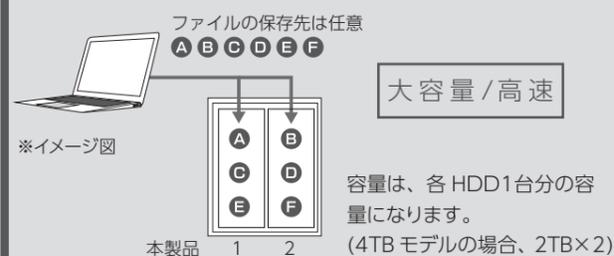
2台のHDDに同じデータを同時に書き込むため、一方のHDDが故障しても、データは安全に保護されます。



※ミラーリングにより、HDDの故障などの物理的なデータの破損やシステムダウンを防ぐことはできませんが、ウイルスの感染やユーザーの操作ミス、使用中の停電などのトラブルに起因するデータ損失を防ぐことはできません。

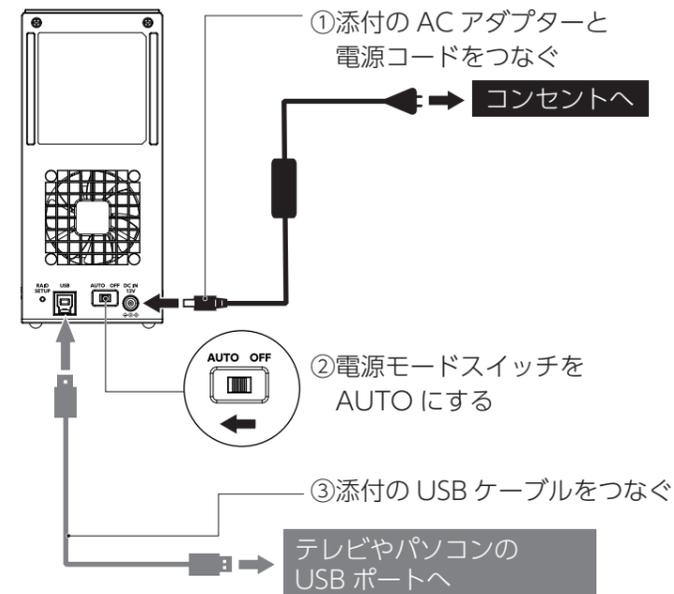
マルチディスクモード

2台のHDDを別個に認識させて使うことができます。



※冗長性はなくなりますが、1台故障した場合はそのHDDにあるデータのみが破損します。

本製品をつなぐ



※USB 3.2 Gen 1/USB 2.0 どちらでもつなぐことができます。

ご注意

コネクターの向きにご確認ください。接続できる向きが決まっています。接続しにくいときは、コネクターの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続すると、ケーブルや端子が破損する恐れがあります。

●パソコンでの使い方

本製品のフォーマット、取り外し方法などについては、下記Webガイドをご覧ください。



https://www.iodata.jp/lib/manual/mastering_manual/

アプリのご案内

以下のWebページから必要なアプリをダウンロードしてください。

<https://www.iodata.jp/ssp/soft/>

●対応LAN DISKでの使い方

対応LAN DISKの取扱説明書をご覧ください。

●テレビでの使い方

【重要】テレビで使う場合

- 録画用途の場合、出荷時設定のミラーリングモード [RAID 1] は非対応です。事前にストライピングモード [RAID 0] に設定してご利用ください。(本紙裏面の【本製品のモードを変更する】参照)
- 登録について
 - ・本製品をテレビに登録すると、本製品内のデータはすべて消去されます。すでに保存したデータがある場合は、事前に他のメディア (HDD や DVD など) にバックアップしてください。
 - ・パソコンとテレビで本製品を併用することはできません。(登録すると、そのテレビ専用のフォーマットになります)
- 録画した番組について
 - ・録画した番組が保存されている本製品を他の機器につないでも、番組の再生はできません。他の機器に登録すると、すでに保存されている番組データはすべて消去されます。
 - ・故障などの理由でテレビや本製品を交換した場合は、交換前に録画した番組を視聴することはできません。
- 使用について
 - ・テレビを視聴していなくても、番組表の更新でテレビの電源がオンになることがあります。この場合、本製品の電源もオンになります。
 - ・本製品を取り外す場合は、テレビの取り外し手順にしたがってください。録画中などに誤って本製品の取り外し、電源をオフにすると、データの破損、本製品の故障の原因となりますのでご注意ください。
- テレビの操作については、各メーカーにお問い合わせください。(弊社ではサポートをおこなっておりません。)

はじめてつなぐ際は、テレビに表示される画面に従って本製品を登録する必要があります。(登録の操作は次回からは不要です)



テレビ接続ガイド

登録の操作例をいくつかWebガイドで案内しています。

<https://www.iodata.jp/lib/manual/tvcnnc/>

※このWebガイドの内容はあくまで操作例です。登録方法や使い方はテレビの取扱説明書をご覧ください。



インストールする

本製品のモニタリングアプリ「DRIVE MONITOR」のインストール方法を説明しています。

※DRIVE MONITORは、Windows パソコン、Windows サーバー、LAN DISK Zシリーズのみ対応です。

DRIVE MONITORとは

ドライブ情報等のステータスが確認できるアプリです。

故障時には、ポップアップで通知します。指定したメールアドレスにメールを送信するように設定することができます。

ここではインストール方法を説明しています。使用方法については、【DRIVE MONITOR 画面で見るマニュアル】をご覧ください。

1 インストーラーをダウンロードする

ダウンロード方法

- ①弊社サポートライブラリで本製品の型番（箱や本製品に記載）で検索する
<https://www.iodata.jp/lib/>
- ②[ソフトウェアダウンロード]のお使いのOSをクリック
- ③[ダウンロード]をクリック

2 ダウンロードしたファイル内の [Setup.exe] を実行する

※「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、「はい」をクリックします。



本製品を取り外すメッセージが表示されたら

右のメッセージが表示されたら、本製品の取り外し操作（表面参照）を実行し、再度つないでください。



5 [完了]をクリック

※再起動を促すメッセージが表示されたら、再起動してください。

これでインストールは完了です。

本製品のモードを変更する場合

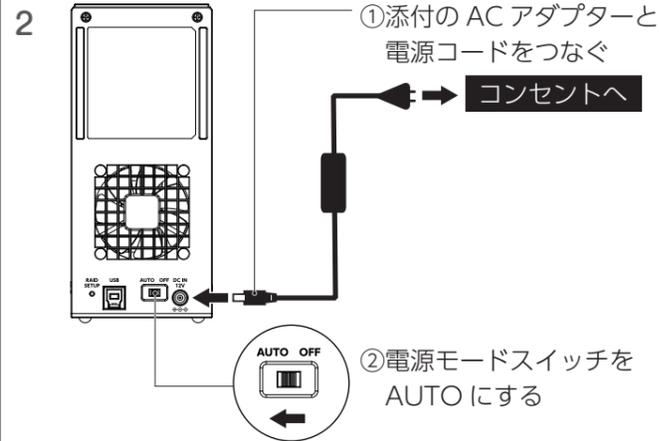
モードを変更する場合のご注意

- モードを変更するとデータは消去されます。本製品に必要なデータがある場合は、先に別のHDDなどにデータをバックアップしてください。
- 使用するモードに設定したら、必ずフォーマットしてください。別のモードで使用していた本製品を、モード切り替え後、フォーマットせずにそのまま使用すると、故障の原因になります。

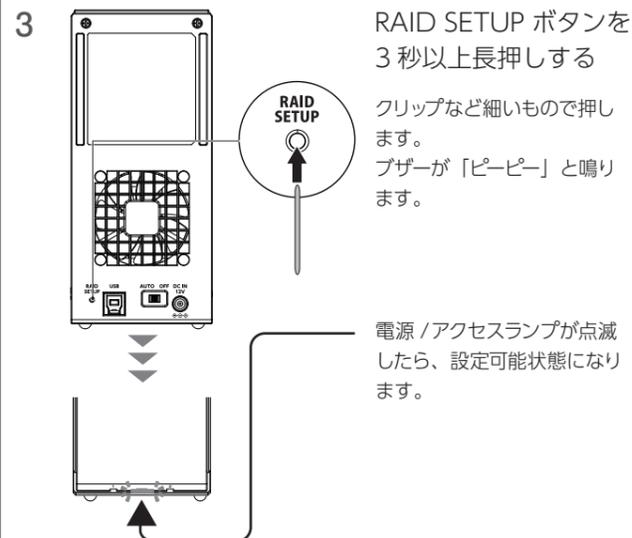
1 本製品を取り外す操作をおこなう

接続されているコード類もすべて取り外します。

- Windowsで使用している場合、取り外し操作をおこなってください。
※必ずパソコンの電源を切る前におこなってください。
- LAN DISKで使用している場合、LAN DISKの取扱説明書をご確認の上、取り外してください。

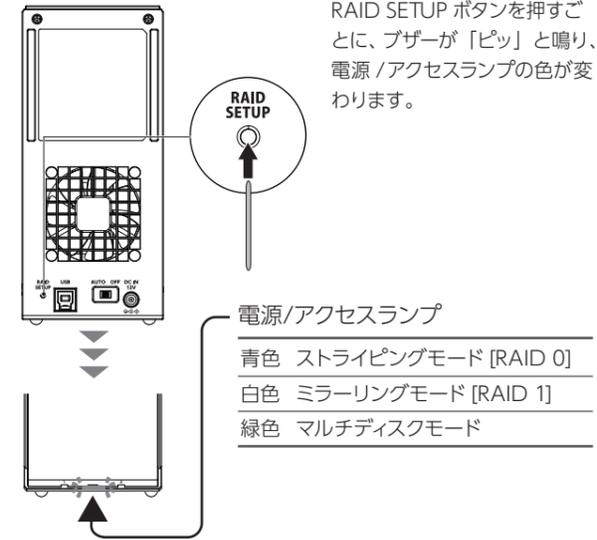


- モード変更時は、USBケーブルを接続しないでください。



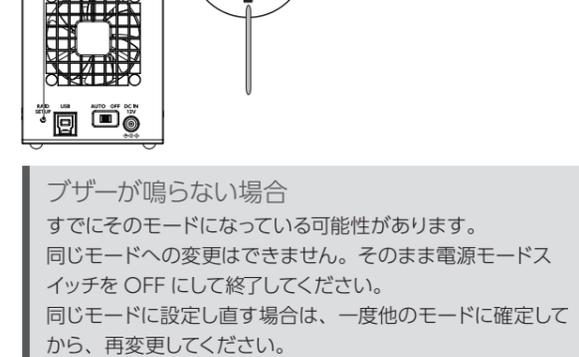
RAID SETUPボタンを誤って押した場合
モード変更をキャンセルする場合は、そのまま電源モードスイッチをOFFにして終了してください。

4 モードを選択する

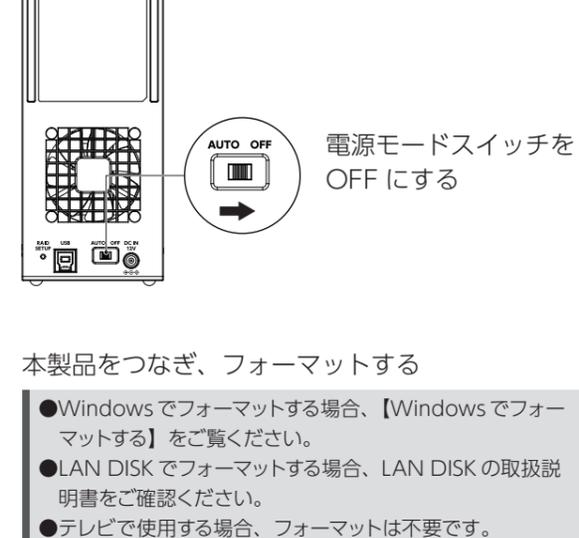


5 再度、RAID SETUP ボタンを3秒以上長押しする

ブザーが「ピー」と鳴ったら、モードが確定されます。



6 本製品をつなぎ、フォーマットする



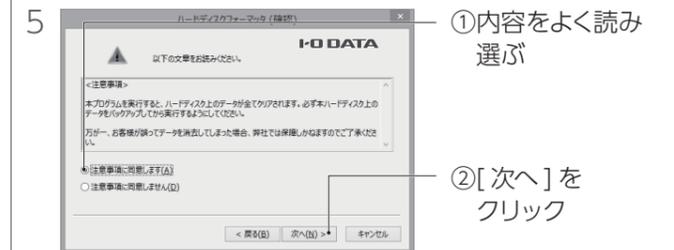
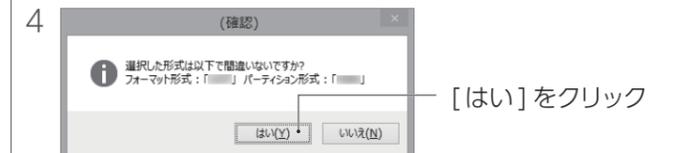
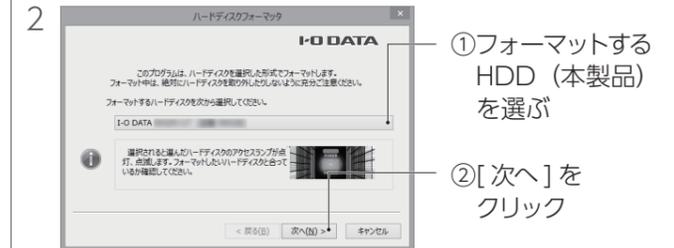
これでモードの変更は完了です。

Windowsでフォーマットする

Windowsで本製品をフォーマットする場合は、「I-O DATA ハードディスクフォーマット」を使用します。

1 I-O DATA ハードディスクフォーマットを起動する

- I-O DATAハードディスクフォーマットのインストール方法
- ①以下のサポートライブラリにアクセスする
<https://www.iodata.jp/r/2107>
 - ②お使いのOSのアイコンをクリックしてダウンロードする
 - ③ダウンロードしたファイルをダブルクリックしてインストールする



7 [完了]をクリックし、いったん本製品を取り外す
これでフォーマットは完了です。